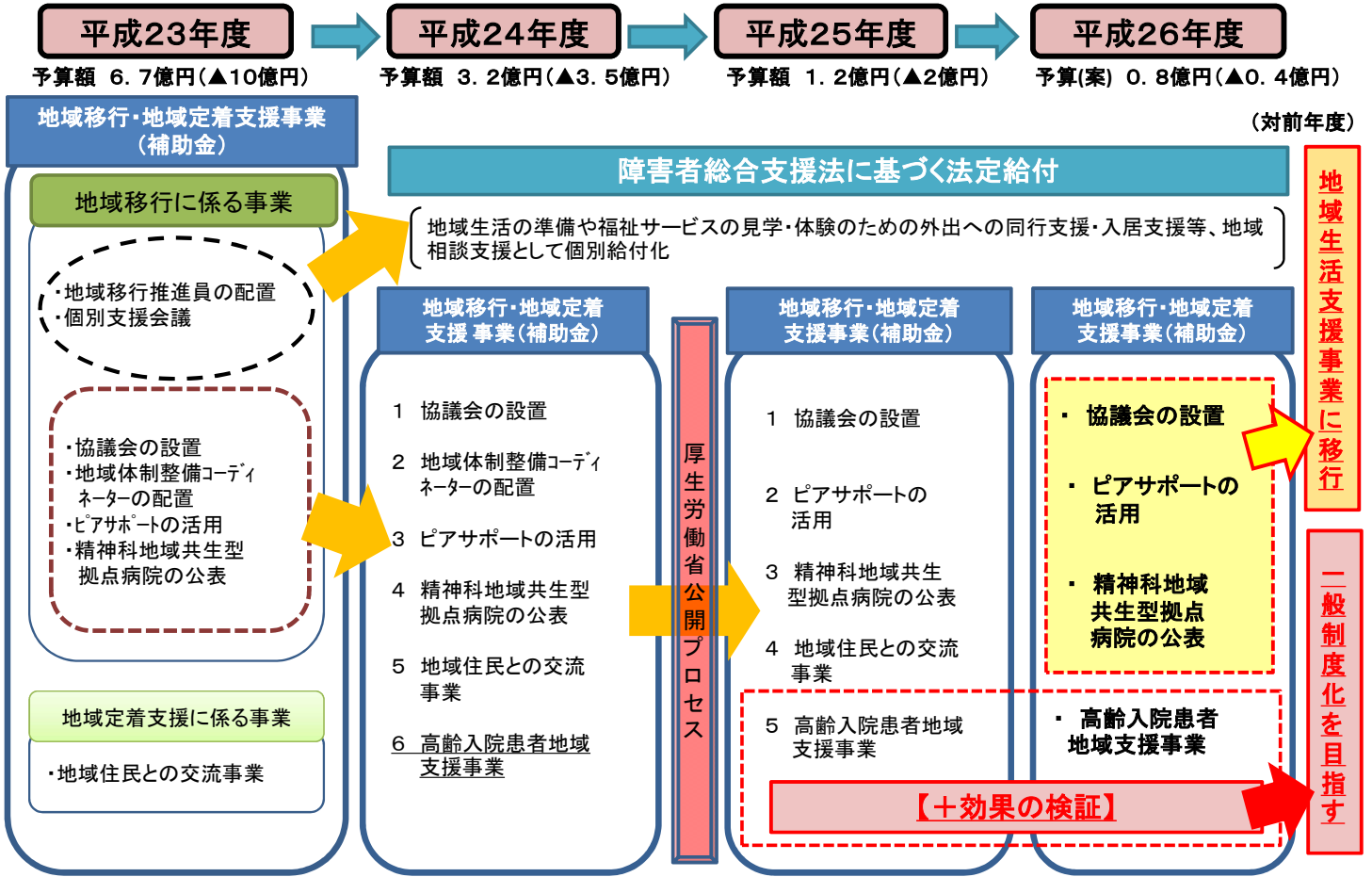


# 「精神障害者地域移行・地域定着支援事業(補助金)」について



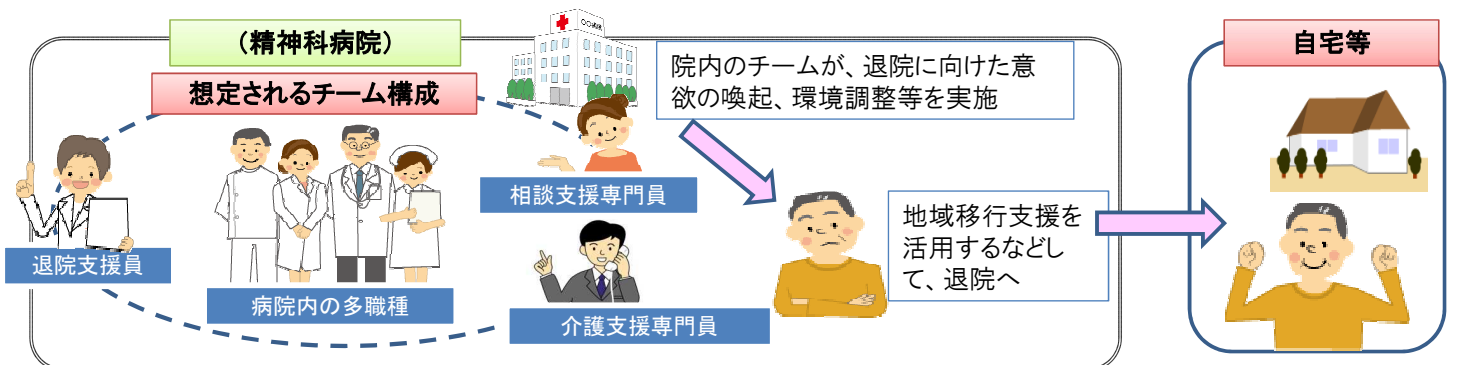
## ◆高齢入院患者地域支援事業(平成24年度～)

### 【現状】

- ・ 65歳以上の入院患者が45.4%、うち5年以上の入院患者は39.7%(平成19年精神・障害保健課調べ)
- ※5年以上かつ65歳以上の入院患者の多くは、統合失調症患者。
- ・ 高齢精神障害者に特化した退院支援に向けた専属の職員や専門部署が設置されている病院は少なく、病院独自の取組に委ねられてきた。
- ・ 高齢精神障害者の場合、入院期間の長期化等や高齢化による生活機能や意欲の低下から、退院に向けた支援に時間や人手を要する場合が多い。

### ◆高齢入院患者地域支援事業(平成24年度～)

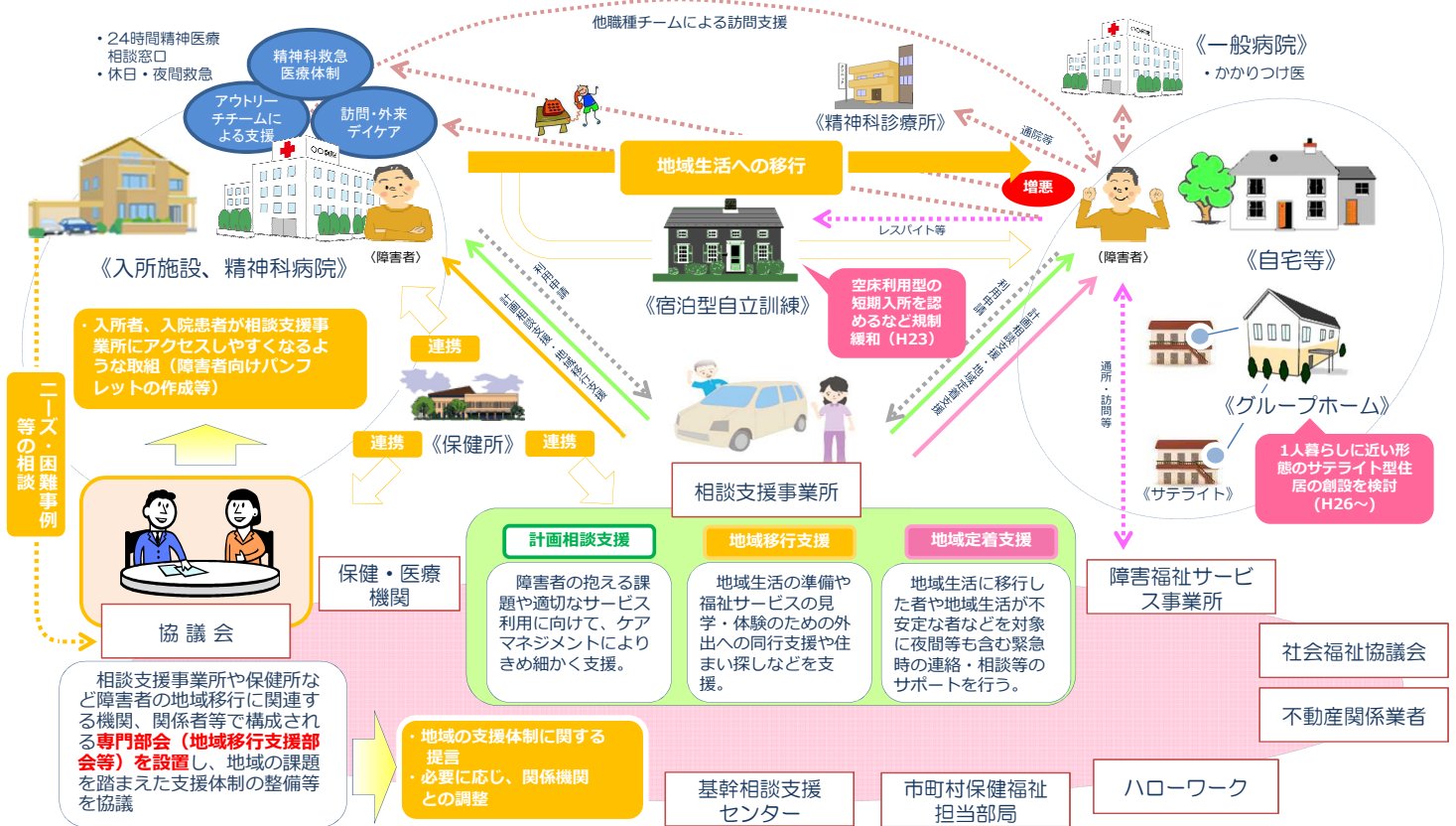
- ・ 精神障害者地域移行・地域定着支援事業のメニューとして、長期高齢の入院患者に対して、院内の専門職種と地域の関係者がチームとなり、退院に向けた包括的な支援プログラムを実施し、地域移行を目指すための事業を新設



# 障害者の地域移行・地域生活を支える体制整備の着実な推進

## 入所・入院生活

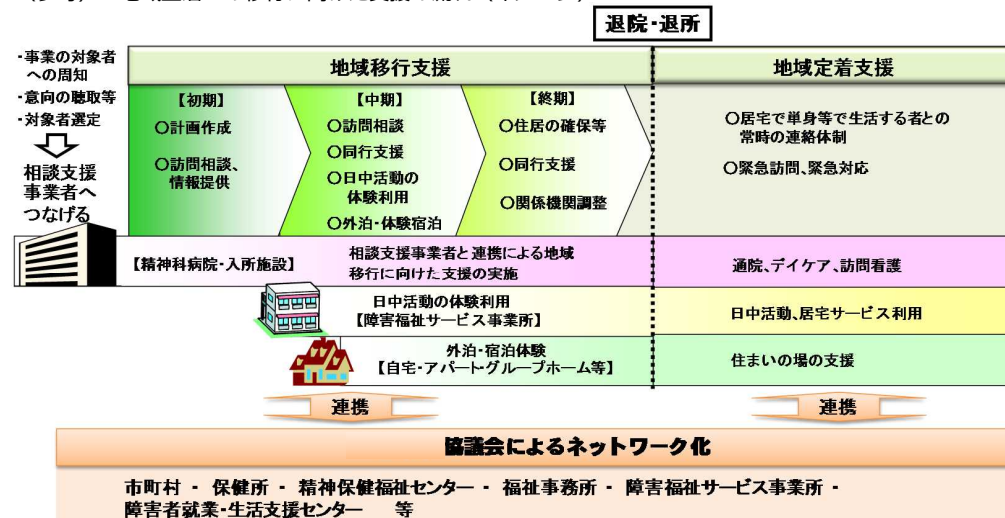
## 地域生活



## 地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）の概要

- 地域移行支援**・・・障害者支援施設、精神科病院に入所又は入院している障害者を対象に住居の確保その他の地域生活へ移行するための支援を行う。
- 地域定着支援**・・・居宅において単身で生活している障害者等を対象に常時の連絡体制を確保し、緊急時には必要な支援を行う。

（参考） 地域生活への移行に向けた支援の流れ（イメージ）



### 報酬単価

【地域移行支援】	
・地域移行支援サービス費	2,300単位/月
・退院・退所月加算 (退院・退所月に加算)	2,700単位/月
・集中支援加算 (月6日以上面接・同行による支援を行った場合に加算)	500単位/月
・障害福祉サービス事業の体験利用加算	300単位/日
・体験宿泊加算(Ⅰ)	300単位/日
・体験宿泊加算(Ⅱ)	700単位/日
・特別地域加算	+15/100
【地域定着支援】	
・地域定着支援サービス費 〔体制確保分〕	300単位/月
〔緊急時支援分〕	700単位/日
・特別地域加算	+15/100

※ 精神障害者の退院原簿支援事業の手引き(平成19年3月日本精神保健福祉士協会)を参考に作成

	地域移行支援	地域定着支援
事業所数	265事業所	320事業所
利用者数	511人	1,567人

国保連平成25年10月実績